

相生デイサービス新聞

発行所
相生DS
44-4165



薫風緑樹をわたる

一番美しい季節になりました。
森を歩く、湖岸を歩く、街を歩く。
どの道も

心はずも道です。

汗ばんだ体に
風が通りすぎて
ゆきましました。

名歌

やはらかに柳あをめる
北上の岸辺目に見ゆ
泣けとごとくに

石川啄木

季節のことば

八十八夜

立春から数えて88日目。
この日摘んだお茶を飲むと
長生きできるとか。

(今月2日)



茶畑と富士山

今が旬!

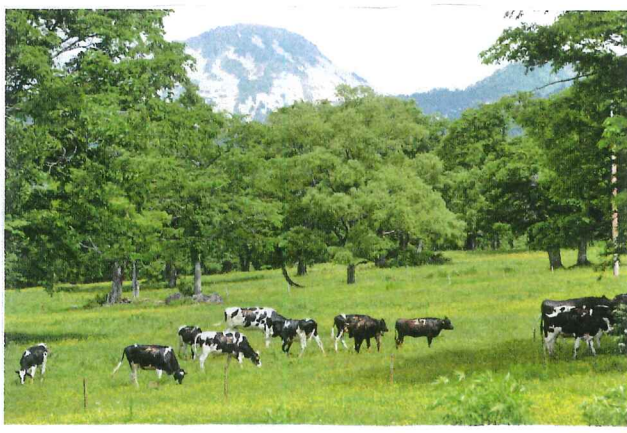


生しらす



アスパラガス

旅...



笹ヶ峰牧場

— 今月の予定 —

- 26 (土) つるがいかライオン
- 24 (木) 藤美会
- 21 (月) 春さんと仲間たち
- 18 (金) よきこいホパイ
- 17 (木) リストラランテ江川
- 15 (火) 小林音楽
- 12 (土) 習字

床屋さん
7 (月)
16 (水)
25 (金)

今日の酒の
つまみです。
もちろん
あなたの分も
ちやんと...



「まあ、ごめんなさい、
あなたがお父さまとは
知りなかつたもので
すから...」
「いえ、私は母です」

あるパーティで。
婦人が眉をしかめて
隣の客に言った。
「いやですわ。あそこにいる
娘さん、まるで男みたい...
親御さんは
どんなしつけをしてい
るんでしょう」
相手は苦笑して
「じつは、うちの娘なん
です。」

ユーモアくらぶ

天声珍語
犬と猿
水に油か。
父との関係は
このような。
月
はしらのきずは
おとしの...
細い柱のこの
きずは、
私が一年生の時
父がつけた
ものだ。
年月がたち
消えかかっ
いた。
その日の夜。
どうしたことか
そんな気持ち
になった。
「父ちゃん
飲むかい」
父は黙って
盃を持った。
すべてに合めぬ
父と子だが、
辛口の酒と
腰に貼る
湿布だけは
同じものだった。
ススム